

## バイオレオロジー・リサーチ・フォーラムのお知らせ

第5回バイオレオロジー・リサーチ・フォーラムを「バイオレオロジー関連分野の測定法の基礎とその応用」のテーマで、慶応義塾大学（日吉キャンパス）で開催します。バイオレオロジーの測定によって、生体あるいは生体を構成する物質のレオロジー的性質と構造や機能等に関する情報を得ることができます。しかし、バイオレオロジーのような境界領域の研究では、複雑な現象の中から本質的な部分を抽出し一層の理解を深めるために、いろいろな測定手段を用いて解析することが重要です。そこで、本フォーラムでは誘電分光法および光散乱法についてご講演いただくことにしました。これらの測定法によってどのような情報が得られるのか、最新の研究成果を中心に、測定原理や測定例を含めてわかり易く解説していただきます。

多数の皆様の参加をお待ちしております。

主催：日本バイオレオロジー学会

日時：平成22年3月13日（土）16時～18時

場所：慶応義塾大学 日吉キャンパス、来往舎2階 大会議室

テーマ：バイオレオロジー関連分野の測定法の基礎とその応用

司会：貝原 真（理化学研究所）

講演：

1．誘電分光法と生体分子や血液のダイナミクス

ソニー（株）マテリアル研究所 ライフサイエンス研究部 林 義人

2．光散乱法による高分子とゲルの分子ダイナミクス

東海大学理学部 物理学科 喜多 理王

参加費：無料

問い合わせ先：土橋 敏明 [dobashi@chem-bio.gunma-u.ac.jp](mailto:dobashi@chem-bio.gunma-u.ac.jp)